

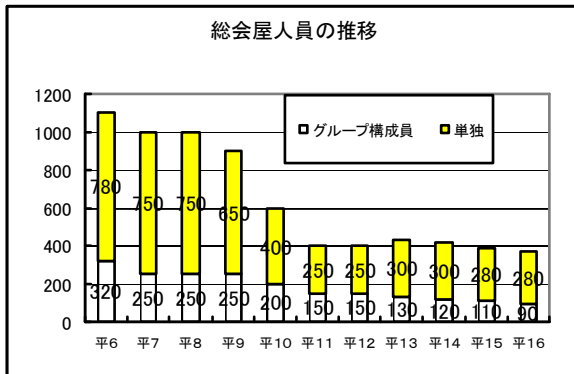
株主総会集中日（6月29日）に向けた諸対策について

1 株主総会集中日（6月29日）に向けた諸対策

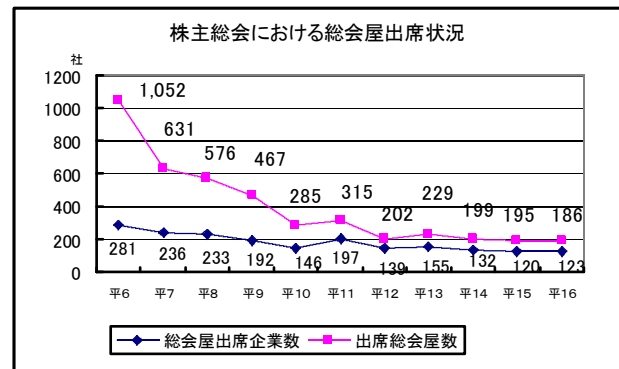
- 6月15日現在の集計によると、6月29日（水）の株主総会集中日には、前年より約90社少ない約1,590社の株主総会の開催が予定されており、各都道府県警察では、当日、約1,470社の要請に基づき、約4,530人体制で警戒にあたる。

2 総会屋の勢力及び株主総会への出席状況の推移

○総会屋勢力の推移



○株主総会への出席状況の推移



3 総会屋等の検挙状況

- グループ総会屋首領らは、共謀の上、金融機関等の株主総会会場へ入場する権限がないのに、株主名義人になりすまして、順次出席受付手続きを済ませ会場に侵入した。（16年10月～17年1月、京都・大阪・千葉）
- 元総会屋グループ幹部らは、コンビニエンスストア経営者に対して架空の事業話を持ちかけ金銭を要求したが固辞されると、「自らとの関係をばらす」等と因縁をつけ、顧問料名下に金員を喝取した。（5月、警視庁）
- 単独総会屋らは、偽造カードで預金を払い戻されたとして金融機関に対し損失補填を要求したが、これを固辞されると「総会が荒れるぞ」等と因縁をつけ、金員を喝取しようとした。（6月、警視庁）